

令和5年 8月10日
 東北地方整備局
 山形河川国道事務所

最上川水系渇水対策支部(注意体制)の設置について

～渇水時の迅速な対応を図るため関係機関と一層の連携強化を図ります～

最上川上流の流域では、7月中旬以降、降雨が少ないため、最上川の流量が減少してきており、また、早期の流量回復が見込まれないことから、東北地方整備局山形河川国道事務所では、本日10時00分に渇水対策支部(注意体制)を設置しました。

現時点において、渇水による取水障害等の異常は確認されていません。引き続き適正な取水管理や渇水時の迅速な対応のため、利水関係者等との連携を図り、渇水被害の防止・軽減に努めるために体制を構築します。

【河川の流況】

単位：m³/s

観測所名	基準流量※1	8月10日 9時の流量※2	備考
糠野目(高畠町糠野目)	3.00	2.69	最上川
小出(長井市字小出)	7.00	33.90	〃
中郷(寒河江市大字中郷)	11.00	19.22	〃
稲下(村山市字南河町)	30.00	68.60	〃
高屋(戸沢村大字古口)	60.00	113.06	〃

※1「基準流量」とは、渇水対策支部設置の基準となる流量です。

※2 令和5年の流量は暫定値であり、確定値ではありません。

問い合わせ先



国土交通省 東北地方整備局
 山形河川国道事務所
 山形市成沢西4丁目3-55
 電話 023-688-8942 (直通)
 河川管理課長 にしぎき 西崎 しょういち 正一 (内線331)